

No. 83 昭和55年 9月

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場企画課
☎949-75 ☎025889(代)3111



情報日	12/4
石油製品の価格動向	4/8
消費生活相談事例	8/11
エアコンを長持ちさせる方法	11/16
ローリースケートについているマーク	16/19
消費生活相談事例	19/22
石油製品の価格動向	22/25
夏物の上手な手入れとしまい方	25/29
消費生活相談事例	29/1
繊維製品のはっ水と寸法の表示	ダイヤルしましょう 0252767770001

くろりなごで 申し合せ

最近では、まき燃料の需要がなくなり雑木が大きく成長しています。このため農地が日陰となり、道路通行障害が多く見られることから、農業委員会では、次のような申し合せをして協力を呼びかけています。

- (一) 慣行によるくろりについて所有者は苦情を申し出ない。
- (二) くろりを刈る時は、事前に所有者に連絡を。
- (三) 雑木以外が障害になっている時は、事前に協議を。
- (四) くろりの刈り幅などは、地区ごとの慣行を尊重する。

無料人権相談所
9月2日(火) 10時から3時
福祉センター
法務局職員、人権擁護委員がご相談に応じます。

消費生活商品研究会
9月3日(水) 2時から
福祉センター
実施品目はレトルト食品(カレー)です。

妊産婦指導とミルク支給
9月4日(木) 1時30分から
福祉センター

年金相談所
9月9日(火) 10時から3時
福祉センター
長岡社会保険事務所職員がご相談に応じます。

乳児検診
9月12日(金) 1時30分から
福祉センター
対象児は54年12月、55年1月、55年5・6月出生児。
母子健康手帳を持参ください。

今月のキケン物収集
9月9日(火) 町内全域
24日(火) 町内全域

演習信号にサイレン
9月7日(日) 6時
町消防団の総合演習のため、サイレン、鐘による演習信号の吹鳴、打鐘があります。
火災と間違えないようご注意をお願いします。

停電のお知らせ
9月4日(木) 9時から1時
和南津、八郎場
10日(水) 9時から12時30分
田麦山、小和北

糖尿病検診
9月8日(月) 7時30分から
福祉センター

町民体育祭は 9月14日に延期しました。

三混 (百日咳、ジフテリア、破傷風) 予防接種

9月10日	2時から	田麦山小学校	第1期
"	3時から	木沢小学校	53年6月1日から
11日	2時から	泉水小学校	54年5月31日まで
22日	1時30分から	福祉センター	第2期
24日	2時から	川口小学校	52年6月1日から
			53年5月31日まで
			ジフテリア小学6年

ラジコン飛行競技会

県内ラジコンクラブメンバーによる飛行競技会が行われます。これは、町民に「憩の一日」とクラブメンバーによるラジコン飛行機のアクロバット飛行をするものです。

当日は星野京吾さん(川口五)も自作のエンジン付ハンググライダーで会場の上空を舞い華を添える予定です。

日程 9月7日(日)
午前10時から午後3時
場所 川口町運動公園
多目的広場

昭和55年7月31日現在

人口	6,714人
男	3,273人
女	3,441人
世帯数	1,527戸



はるかに八海の霊峰を仰ぎ、眼下に魚野の清流を望む
こ中山高原の景勝の地に、待望久しかった運動公園が見事
に竣工いたしました。本日ここに、来賓多数のご臨席をい
ただき、竣工の式典を行うことのでき得ました事は、
私の大きな感激であります。
美しい自然に囲まれ、明るく豊かで、活気に満ちた町づ
くり。それは私共町民の大きな願いであります。
当町はかねてより、健康にしようのおいのある定住条件
を満たすために、をテーマに、各種の環境整備事業を行っ
てきたところであります。
この運動公園は、農林水産省が農村地域住民に「生きが

健康と心のふれあうスポーツの町

川口町長 青柳 弘

いの持てる安定した生活」を実現する目的を持って、昨年
新規に制定いたしました「農村地域定住促進対策事業」の
国庫補助事業を主体として建設をいたしましたものであります。
総事業費二億二千四百万円、総面積八万平方メートル、
一周三百メートルないし野球場二面のとれる多目的広場、
全天候型テニスコート五面、鉄筋コンクリート二階建三百
二十五平方メートルの管理棟、両翼九十二メートル中堅百
二十メートルの公認野球場、六基二百五十ルクスの照明
設備、このユニークな体育施設が、農林水産省の予算で完
成いたしましたのは、全国で当町が初めてであります。
この新しい法律制定にあたりましては、国、県ご当局的
大きなご尽力によるものです。
当町が多くの希望町村の中から、そく着工町村としてご認
定を頂き、わずか十一カ月でこの大事業が完成いたしました
のも、関係機関のご高配によるものでありまして、町民
と共に心から感謝申し上げます。

なお、近接いたしておりますフィールドアスレチックは、
通商産業省の工業再配置促進費補助事業によるものであ
り、フィールドアスレチックコースとして建設いたしました
のは、東京通商産業局管内では初めてのケースでありま
す。

また中央道路は、建設省主管の市町村道改良国庫補助事
業によるものであります。

これらの事業は、いずれも七十パーセントないし三分の
二の国庫、県費補助をいただいているものでありまして、
財政規模の小さな当町といたしましては、誠に有難く、あ
らためて国、県関係機関の皆様方に心から厚く御礼を申し
上げるものでございます。

さて、請自工事につきましては、いずれの工種も工期を



喜びの顔 顔 顔

川口町運動公園竣工

正規の二分の一と短縮いたしました。本日の竣工に合わせる
と言う極めて苛酷な工程をお願いを申し上げましたが、突
貫工事も敢行、みごとな成果をおさめられました。有有限会社
山崎建設、長谷川体育施設株式会社、株式会社広川工
務店、日本通運株式会社及び丸山、内藤、上村の各電
気工務所の皆さんに、心から敬意を表しますとともに、感
謝申し上げます。

さて、この運動公園の竣工は、さきに開館いたしました
町立図書館と相まって、やがて若い世代に明るい希望と、
大きな勇気を与えてくれるものと信じております。
私は八十年代の行政の中に、スポーツ・レクリエーショ
ンを大きく取り入れてゆく必要があると考えております、
と言いますのも、近年住民の行動範囲及び生活圏の広域化
により住民相互のつながりが薄れつつあります。
連帯感のある社会づくりが、行政の大きな課題となっ
ております。住民と行政が一体となって相互に親感感のある
心ふれあうコミュニケーションを大きく進めなければなら
ません。この連帯感の醸成にスポーツ・レクリエーション
の果たす役割は極めて大きいからであります。うに、今社
会が求めている人材、それはかつての青白い秀才型ではな
く、ユニークな個性を持った、バイタリティあるスポー
マン型の人材を要求しているからであります。
私はこの運動公園竣工を契機に「健康と心のふれあうス
ポーツの町」を宣言し、全町民が「正しく、我慢強く、ベス
トを尽す、協力し合う」のスポーツ精神にのっとった近隣
社会づくりを形成しながら「調和のとれた活力のある、温
かい町づくり」に最善の努力を重ねる所存でありますので
今後とも温かい友情と厳しいご指導を賜りますよう、心
からお願ひ申し上げます。



「スポーツの町」宣言 シンボルマークを制定

「健康と心のふれあうスポーツの町」を宣言し、そのシンボルマークを制定しました。
このマークは、川口町のスポーツによる前進（右へ向う矢印）と向上（上へ向う矢印）を基調としたもので、活力ある町の発展を祈念し、今後の体育行事のすべてに使用します。

川口町の「健康と心のふれあうスポーツの町宣言」は、八月二十七日の運動公園完成を契機に、本年をスポーツ振興元年として積極的に推進して行く訳ですが、これから施設の有効利用と施設の保全をどのように行ったら良いのか、と体育協会の方々を中心に座談会を八月十九日実施しました。

司会 古田島 正助 役
川上 敏夫 教育長代理
星 至 派遣社教主事
司会 出席の皆さん、本日はお忙がしいところお集りいただきまして有難うございました。
待望久しかった私達の運動公園が完成しましたが、どのようにして気軽に、楽しく利用して行くかを一緒に考え、合せて施設の維持管理をどのようにして行くかを話し合ってみたく思います。

スポーツ

町の宣言

盛大に竣工式

広さ八万平方メートルの敷地に総事業費二億二千四百万円余りを投入した川口町運動公園が竣工し、臨接地に建設しすでにオープンしている川口町運動公園フィールドアスレチックコースとの両施設完成を祝い、来賓約二百七十名の出席を得て八月二十七日に川口町運動公園で盛大に竣工式を行いました。

川口町のスポーツ施設は、学校開放による体育館とグラウンドの他は、整備された施設は貧弱で各種大会はもとより、日常の練習にも不便な状況です。

またこれからの社会教育には、スポーツ活動を積極的に取り入れて、次代を担う若者達から社会連帯を大切に、個性豊かに成長してもらおうとその環境づくりに重点を置いて取り組んだ訳です。
昭和五十三年から用地選定、補助事業導入に積極的に取り組んだ結果、関係地主をはじめ国、県の快い協力と支援を受け、農村地域

定住促進対策事業として全国にも例を見ない新しい企画で、農林水産省予算による大規模な運動施設の建設に着手、二ヶ年連続工事を行的、このほど立派に完成したものです。

また野外体育施設として建設した、川口町運動公園フィールドアスレチックコースについても、通商産業省予算により工業再配置促進費補助金を導入したもので、東京通産局管内では、初めてこのような施設が完成し、八月十日から使用を開始しています。

スポーツ功労者を表彰

町ではこの竣工式典にあたり日頃からスポーツ技術の指導や競技

の普及など、地味な分野で活躍している人達を励まそうと体育協会

施設の管理運営は

安全にして健康、うるおいのある定住条件のもとに文化生活をいとなみ、住みよい郷土を建設することは、町民すべての願いである。われわれ川口町民は、スポーツを愛し、スポーツを通じて健全な心身を培い、融和と親睦を深め、心ふれあうコミュニティを醸成し、「調和のとれた活力のある豊かなふるさと川口町」を築くため、ここに「健康と心のふれあうスポーツの町」を宣言する。

昭和五十五年八月二十七日

新潟県北魚沼郡川口町

の推せんを受けて町が選考にあたったもので、この日表彰された二十七人の中には三十年近くに亘り陸上競技や野球の審判を率先して引き受けていた方、家族ぐるみで子供達の競技指導にあたる方など、その功績に式場ではあらためて大きな拍手が湧き起りました。

スポーツの町を宣言

町では体育協会をはじめ、スポーツ愛好者の積極的要望を受けるとともに、運動公園の竣工を記念して「健康と心のふれあうスポーツの町宣言」を行いました。
これからは更に、社会教育にスポーツを大きく取り入れ各種大会の誘致やスポーツ行事を幅広く行い施設の高度利用を図ろうと、リーダーバンク、地域スポーツ推進員を活用して健康でうるおいのある町づくりをすすめて行きます。

盛り沢山に記念行事

竣工を記念して、多目的広場を中心に町民体育祭をはじめ、多くの行事が工事の完成を待ちかねたように始まりました。
広大なグラウンドでは、子供達から老人までが、それぞれの競技に楽しそうに汗を流しています。七日には軟式庭球大会、ラジコン飛行競技大会を計画しており楽しい催しも準備しています。
家族ぐるみの憩いの場としても十分活用できそうです。

川口町運動公園施設

公認野球場	1面	20,000㎡
多目的広場	1面	23,000㎡
(1周300mトラック、野球場2面)		
テニスコート	5面	4,000㎡
芝生広場		3,000㎡
駐車場(200台収容)		3,000㎡
川口町運動公園フィールドアスレチックコース		
ポイント数	25ヶ所	25,000㎡
関連道路		2,000㎡
計		80,000㎡
運動公園管理棟		
鉄筋コンクリート造2階建		325㎡

座談会出席者

(順不同敬称略)

- 上村 正雄 体協会長
- 山田 英夫 体協副会長
- 高野 正己 体協理事
- 中林 功 //
- 中林 精二 //
- 関 武司 //
- 司会 古田島 正助 役
- 川上 敏夫 教育長代理
- 星 至 派遣社教主事

中林精二さん



星 人口規模等から考えて、このような大規模な施設で、いくつもの機能を持つものであり、子供から老人まで利用できるこの施設の利用促進は、まず行政的にどう利用させるか、が大切ですね。

スポーツの日

を設けては？

高野 月に一回ぐらいは、全町的なスポーツ行事を行うとか、例えば毎月十日はスポーツの日とするなどしてスポーツの振興を図ったらどうか。

上村 野球を例にとると、町内には二十四チームあり、大会を行うには公認野球だけでなく多目的広場も利用しなければ運営できない。それには施設利用も多識で管理面では自発的に協力して行きたい。

体協としては、運動公園の完成にあたり積極的に管理面の協力をする旨申し出ています。

中林 二十七日に竣工式、三十一日には町民体育祭も行うが、施設を町民に紹介することも考えては...

司会 広報かわぐちを重点にPRをするし、新聞広告も利用したいと考えています。

中林 二スポーツに対する町民のニーズを把握して行くことが大切だと思います。

また現在はスポーツ愛好者の年齢層が片寄りがちであり、行事の持ち方も工夫したらどうですか。

司会 多目的広場は工夫しだいで相当種類のスポーツをおこなって実施できるのでは...

古田島正助役



また潜在的なスポーツ愛好者にも施設の整備を機に町も、体協も積極的にアプローチして行きたいですね。

高野 テニスコートは五面できた。テニスクラブは結成していないようですが、町も指導してはどうですか。

川上 春からのテニス教室が好評であり、これを契機にテニスクラブが発足し、七日に軟式庭球大会も計画しています。

テニスの振興も

上村 テニスクラブも体協に加入して一緒に考え一緒に汗を流して楽しくやっていきたいですね。

川上 施設の管理、利用について野球場、テニスコートは使う人達が決まっているが、多目的広場について特に利用面では地区館行事についても大いに利用

したいですね。

中林 二 これだけの面積を擁する施設となると、雑草の除去に相当の労力が費やされます。

また町外者の利用について検討されたらどうでしょうか。司会 できれば積極的に町民の利用で、町外者に貸せる時間が無いくらいにしてほしいですね。スポーツサークルも、もっと増えることを期待しています。

多目的広場の活用を

活用を

中林 二 多目的広場の、本来の利用を図るために、たとえばテニス大会の場合サブグラウンドも必要となりますので、これらに対応する器具の配置も検討したらどうでしょうか。

高野 二 いずれ近くに宿泊施設を設けて、合宿などの便を考えたら利用者もグンと増えるのではないのでしょうか。

司会 二 河川公園の例などからして野球などでは休日や朝夕の利用が盛んでしたし、日中の利用の開拓をどうするかも大切なポイントですね。

関 二 野球協会としては、ナイター施設を利用して来年から夜の利用も計画しています。

また多目的広場では町民ソフトボール大会を計画したら良いのでは、地区館の主催であれば

山田英夫さん



子供達から老人まで参加できるし応援も沢山集ってくれるのではないのでしょうか。

司会 二 利用するよりどう利用させるかとの話もありますが、体協からの積極的申し出もあることだし場合によっては体協に相当の主導権を渡したら、利用も気軽にできるのではないのでしょうか。気軽に使えるふんい気作りが大切ですね。

高野正己さん



関 武司さん



が沢山ありますが、この運動公園施設が町民みんなの施設であるということ、町も利用者もお互いに話しあいながら大切に利用してゆくという心掛けで行きたいですね。

体協の主導力も大いに期待します。

特に結論は求めませんでした。が、本日はこれで終わりたいと思います。有難うございました。

中林 功さん



中林 二 イラストや写真を使ったチラシのP・Rも有効と思うが高野 二 とにかくこの施設を町民に一度見て欲しいですね、そうすれば必ず利用したくなるのではないのでしょうか。

中林 二 スポーツの振興にあっては社会体育の面で町からのアイデアも体協に与えて欲しい。

上村 二 地区館、公民館もスポーツ人口の開拓をもっと積極的に行ってほしいですね。

星至派道社教主事



司会 二 施設の管理保全について、町の施設であり行政的な対応は行いたい、体協の好意もありこのことについても話してみたいのですが。

自分達の施設は自分達の手で



上村 二 河川公園の例からしても、皆で自分達の施設を大切にしたいですね。

中林 二 一番大切なのは利用する一人ひとりの道徳、マナーの問題だと思います。

気軽に利用するにしても管理面を考えたら、一定の限度があるし利用者も理解していただければいいですね。

上村 二 雑草の除去が心配です。その他のことは、事態が発生したら良く話し合って最善の方法を考えましょう。

山田 二 これらの管理は、社会教育社会体育に参加する人の根本だと思います。

自分達のための施設ですから利用する者の心構え、行動は当然なことだと思います。

またリーダーバンクなどの活用も考えてみたいですね。

関 二 備品の管理について、早朝や夕方の野球など借用に心配はありませんか？

司会 二 運動公園の規模からして教育委員会だけでは無理があるように思っています。

山田 二 夜間の管理についても照明設備も含め検討していただきたいですね。

川上教育長代理



さあ飛び出そう

まっ青な海へ

沖縄県本部町との交流ツアーを計画しました。
まっ青な海、まっ青な空、こぼれる陽光……
沖縄県本部町は、沖縄海洋博覧会の開催地です、
ここではエキスポランド、アクアポリス、海洋博
物館などは今でも入場し観賞することができます。

特産品の交換も……

このツアーは、南国沖縄と雪国川口町との町交流
を通して互いの特産品売買、交換を行い、産業の振
興と気候風土の違う両町民の交流を図ることを目的
に計画しているものです。

海に囲まれた本部町の産業は、半農半漁。豊富な
海産物をはじめ、農業ではバイナップルを多く生産
し、その出荷額は沖縄一を誇っています。

絆寒桜の下で交換会

1月でも雪深い川口町とは別天地で、沖縄には桜

の季節が来ているのです。

この日は観光まつりが催されもちつき大会や交換
会を計画しています。町自慢、各家庭の腕自慢を南
国の特産品と交換したり、沖縄の産物直売も行われ、
後日の取り引き契約も自由にできます。

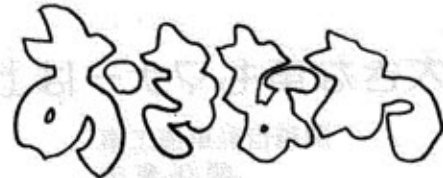
町をあげての歓迎

本部町では今から町をあげての歓迎準備がはじま
っています。記念植樹、歓迎レセプションetc…
一般には公開しない施設も特に入場許可も準備中と
のことです。

沖縄観光は、その資源の豊富さでは日本一とも言
えるでしょう。

雪国から半そで姿の交流ツアーに

参加しませんか？



本部町ツアー日程

56年1月18日～1月27日 ￥128,000

期日	行程	行事	備考	期日	行程	行事	備考
1日	新潟-上野-羽田 -沖繩 (那覇市泊)			6日	ホテル-辺土岬- ホテル (本部町泊)	製糖工場見学 芭蕉布工場見学 沖縄海岸国定公園 展望	製糖工場よりおみやげ
2日	那覇市-本部町- ホテル (本部町泊)	本部町々長表敬訪問 訪沖記念樹 歓迎レセプション (夕刻)	首長(団長)による 本部町に対するメッ ッセージ 訪沖市町村より記念 品贈呈誕生祝(来訪 時における誕生日に 対する記念品贈呈)	7日	ホテル-本部町- ホテル (本部町泊)	郷土料理自慢大会 芸能交歓交流 健康管理講演会	専門医師による講演 郷土料理即売会
3日	ホテル-本部町- ホテル (本部町泊)	絆寒桜観賞 もちつき大会 海洋博記念公園	訪沖市町村主催観光 まつり もちつき、交換会 産物直売	8日	本部町-沖繩市- ホテル (沖繩市泊)	沖繩市主催東南植物 園でガーデンパーティ (夕刻)	沖繩市に行く途中万 座毛等見物及びショ ッピング
4日	ホテル-本部半島 -ホテル (本部町泊)	今帰仁城跡 運天港 自然石庭 中山バイン園	バイン試食会	9日	沖繩市-南部観光 -ホテル (那覇市泊)	南部半島巡り玉泉洞 見物	守礼の門、姫百合の 塔、海軍指令部跡 摩文仁の丘(新潟の塔 (献花、供物、酒、 線香は本部町役場に て用意) ショッピング
5日	ホテル-伊江島- ホテル (本部町泊)	天然記念物塩川見学 伊江島観光 伊江島村長表敬訪問	伊江島村に対するメ ッセージ	10日	沖繩-羽田-上野 -新潟		羽田～上野の間は バス

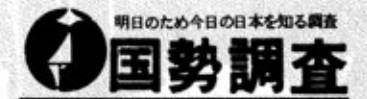
問い合わせは産業開発課観光係へ (☎3111 内線18)パンフレットも用意してあります。

9月30日までに、調査票がお手もとに。 皆で協力、国勢調査。



10月1日の国勢調査を前に、調査員が30日
までに皆さんのお宅に調査票配布に回ります。
調査票の記入事項は、氏名、性別、生まれ
た年月、就業状態など全部で22項目です。
調査内容は、ほかにもろしたり、統計以外
の目的に使うことは法律で固く禁止されてい
ますので安心して記入して下さるようお願い
します。またお仕事で自宅を留守にされる
方は、早めに調査員に連絡してください。

「こんにちは」。伺っています、調査員。



昭和55年10月1日(水)

総理府統計局 新潟県

愛の積み重ねに表彰状

献血功労で日本赤十字社から、次の方が表
彰を受けました。

氏名	回数	表彰
大淵 幸一さん	野田	10回表彰
関 博昭さん	中新田	"
阿部 吉元さん	川岸	"
古田島智行さん	川口4	"
星野美栄子さん	川口4	"
岡村 正吾さん	岩出原	"
渡辺 勇さん	川口2	"
鈴木 政幸さん	川口7	"

もしかの時の助け合い、今年は5月と8月
の2回に、延べ297人の方からご協力をいた
だきました。一家に一冊の献血手帳をノ次の
機会にも大勢の方からの協力をお願いします。

あなたの予想は 十月一日県内人口

今年の十月一日は、全国いっせ
いに国勢調査が行われます。
これは全国民を対象に、五年ご
とに実施している国の最も重要な
統計調査です。
県では、この認識と成果を高め
るために、昭和五十五年国勢調査
の新潟県人口予想懸賞を募集して
います。
応募資格は県民であればどなた
でもかまいません。さあ助を働か
せてはどうでしょう。

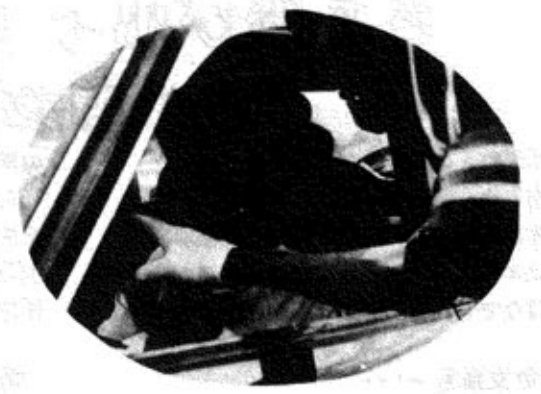
- 官製はがきを用い一枚に一点のみを記入すること。
 - 数字は、算用数字ではっきり書くこと。
 - ◎ 住所、氏名、性別、年齢、職業(児童・生徒は学校と学年)を明記すること。
- あて先
新潟市学校町通一番町六〇二番地
新潟県企画調整部統計課
しめきり
昭和五十五年十月一日(消印有効)
賞金・賞品金び発表
一等三万円、二等一万円他残念賞
など十二月に本人あてに通知。

子どもが走る凶器

交通事故が多発

発が自立しているため交通指導員も緊急会議を開いて対応策を決定行動を開始しました。

交通事故の防止は、一人ひとりの注意と自覚が一番大切です。事故件数の減少、事故による死者数をめざした運動にご協力ください。



秋の全国交通安全運動

9月21日～9月30日

秋の全国交通安全運動が展開されます。運動の重点は、

- 一、安全運転の確保、特に無謀運転の防止
- 二、歩行者、特に老人と子供の交通事故防止
- 三、自転車及び原動機付自転車の安全利用促進、です。

交通弱者対策を強力にすすめるとともに、ドライバー、歩行者の自主的安全対策を積極的に展開するようその啓蒙活動を大きなポイントとして取らえて運動をすすめます。

交通安全指導所を設けて
事故防止を呼びかけ



大きな車もマナーは上々

関越自動車道工事 関係業者



今町内では、関越自動車道工事最盛期を迎え、西川口地区をはじめ野田、中山地区での工事は順調に進んでおり、それに見合い工事用車両も多量に運行しています。

この工事関係者は、主要交差点に交通警備員を配置するなど細かな注意をはらっており、ここを通る一般車両をはじめ通学の児童達は交通安全面では大きな恩恵を受け、地区住民から喜ばれています。

県内をはじめ、町内でも交通事故が多発していますが、幸いにも工事関係では大きな事故が発生していません。

「大きな事故も、小さな注意の切れ目から」お互いにふだんの生活に交通安全運動を取り入れましょう。

環境衛生週間

9月21日から9月27日

みんなが快適な生活をおくるには、家庭や工場からの廃棄物を迅速適正に処理し、伝染病を媒介するねずみやカ・ハエも有効に駆除しなければなりません。

九月二十四日は清掃の日

- 家庭、事業所とも下水溝や道路測溝の清掃をしましょう。
- 清掃後は良く消毒し、害虫の駆除につとめましょう。
- し尿浄化槽を設置している家庭や事業所は、専門業者に保安点検を依頼するなど、適正な管理につとめましょう。



。毎年ごみの量は増えています。再利用できるものなど再点検して有効利用につとめましょう。

。道路、河川、公園、山などに、ごみの不法投棄が目立ちます。ゴミ、捨ててしまえば人のものではないけません。最後まで責任を持ちましょう。

星野隆幸君、県大会へ 少年の主張地区大会で優秀賞

小千谷、北魚沼地区広域青少年対策推進協議会主催の「新潟県少年の主張大会小千谷、北魚沼地区大会」が小出郷福祉センターで開催され、十五校の代表が意見発表を行い、川口中学校三年生星野隆幸君（峠 星野虎二さん長男）がみごと優秀賞に輝き、九月二十三日新潟市で開催される県大会に地区代表として参加することになりました。

この大会は、日ごろ中学生が考えている清新で建設的な意見を発表することにより、みずからが健康な心身をつくりあげるために努

力することや、地域全体の健全育成に対する理解を深めようと開催されたものです。

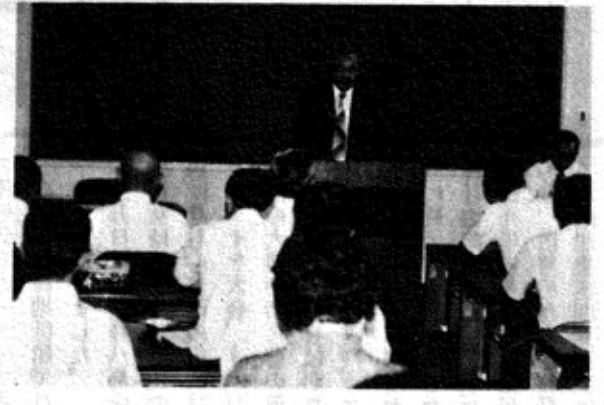
隆幸君の主張発表は、「生きることの価値」と題して、白血病など不治の難病と闘いながら病床で生きたいと願い、生きようと努力している同年代の手記を読んで、生きることの尊さを痛感すると共に一方ではマスコミで報道される同年代の自殺という悲しい事実を正面からとらえたもので、参加者の胸に強く訴えることの多い内容でした。



意見を発表する星野隆幸君……

みんなの力で青少年の健全育成を

青少年育成町民会議が発足



町は、次代をになう青少年の健全育成は町民総参加によって行われ、さらに民間の主体的な活動が重要であるとのことから「川口町青少年育成町民会議」を発足させました。

これは従来個々の組織や団体が実施してきた諸活動を統括して、一層充実したものにするよう、町内の二十二の関係団体、代表者六十五名を構成員として設立総会では青柳町

長から「個人プレーより連携プレーが大切」青少年育成活動では民間サイドの主体的活動が大切であると、町民へ協力を求めました。

この町民会議は、町民全員がその構成員であることを自覚して、活動の中で全町的な組織に発展するよう総務部会、健全育成部会、環境部会を設けています。このような組織は郡内でもめずらしく、少年の非行化の新しい布石としたものです。

ブー君連続最優秀賞

小千谷市、川口町豚枝肉共助会で、関口勝江さん飼育の豚が最優秀賞を受け、昨年はご主人の敏夫さんが最優秀賞を受賞、二年連続二人三脚の受賞となりました。

この共助会は、小千谷、川口両市の主催、農業団体の協賛により養豚技術の向上を図ろうと魚沼食肉センターを会場に行ったもので、五十頭が出展されました。

会場では脂肪の厚さ、枝肉の量、肉質検査など細かく審査が行われ、日頃の飼育環境改善や品種改良に熱心に取り組んだ結果と審査員の高い評価を得ました。

また豚舎の一角には「ふん」から肥料を作る機械も設置されており、有機肥料として野菜栽培に効果があるとのことで、公害対策を含め一歩進んだ養豚業とも言え、将来に大きな期待が寄せられています。

次の方が入賞されました。

最優秀賞 関口勝江さん 小和北
優秀賞一席大淵東作さん 前原
優良賞二席岡村一夫さん 中新田
三席大淵重信さん 大形





なごやかに 囲碁将棋大会

町公民館主催の囲碁将棋大会が総合福祉センターを会場に開催されました。この大会は、囲碁将棋を通じて健全娯楽の振興を図ろうと、町囲碁将棋同好会の協賛により開催したもので、今大会には五十名余りの愛好者が参加して日頃の腕を競い合いました。

囲碁の部		将棋の部	
総合優勝	古田島淳治	総合優勝	広井 孝
A組1位	星野敬太郎	松組1位	堀沢 敏
2位	大橋 快泉	2位	目黒 幸夫
3位	中林 貞三	3位	安達 三郎
		梅組1位	広井作太郎
		2位	内藤 武司
		3位	樋口 政幸
準優勝	星野敬太郎	準優勝	広井作太郎
B組1位	古田島淳治	竹組1位	広井 孝
2位	渡辺 善昭	2位	星野 誠
3位	広井 徳治	3位	小林 清吉

合宿で鍛える チビっ子選手

東部野球教室の子供達が、今年も木沢円柳寺で合宿を行いました。ワークと技術鍛錬を行いました。これは、体育指導員目黒庄一さん(川口三)の指導で毎年実施されているもので、一泊二日の日程、今年は十五名の小学生が参加して夏休みの楽しいひと時を過ごしました。

日中は木沢小学校グラウンドを借用して野球の基礎練習を、夜は映画会を行ったりで、熱心なプログラムが組まれています。夕食では目黒さんの奥さん手作りのカレーライスに子供達は大喜び、大きな鍋のカレーもあつと言うまに無くなってしまいました。ご苦労の目黒さん夫妻は、カレーなしのライスだけ。

役場チーム健闘

町野球選手権大会

郡野球選手権大会の町予選が行われ、出場権は役場チームの手に渡りました。この大会は、郡内スポーツの振興、とりわけ軟式野球の普及を図ろうと郡町村教育委員会協議会の主催で行われたもので、町選手権も兼ねて実施されました。今大会には町内から二十二チーム、三百三十人余りの選手が参加して二日間に亘り熱戦が繰り広げられ、久々に町役場チームが栄冠



決勝戦

酒巻	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
役場	2	1	0	0	1	0	0	3		7

あなた 参加しましたか



思わぬ成績に悔しがると大人達で、終始笑いのこぼれる楽しいラリーとなりました。まだ参加者が不慣れのせい戸惑う人も見受けられましたが、子供達もアベックも、気軽に参加できると好評でした。

地区館紹介

トオチャングンバッテリーノ威勢の良い声援の中にも、なごやかなふんい気が一杯、これは和南津地区館(喜多村博茂館長)主催の運動会での一コマです。ここ和南津地区館では、多忙な一ヶ月を過ぎました。十五日には霊峰八海山登山に善男善女は汗を流し高山の美しい景色に身も心も清め夜には神社境内でカラオケ大会、十六日は地区民総出の大運動会に昔の美男女も童心に返り、今日はやはりワケウシヨに負けまいとハッスル姿、しかしこの日は雨に降られ一部空振りになってしまいました。和南津神社の祭日には、早朝マラソンも行い今年の夏は「地区民総体力づくり」に努めたとお話。和南津集落開発センターは、その利用が多い事でも有名です。毎晩三〜四ものグループが、会議や練習を行い、屋外照明施設も夏場は重宝で、夜の軽スポーツも楽しめるという自慢のものです。この他に、この地区館で紹介を忘れてはならないのが民謡の「和南美会」です。一言言えばご存じのようにテレビ出演をしたり、近頃は活動も軌道に乗り内外の評価も高いようです。また子供達を対象にした習字教室も月二回行っており、二十五人余りの子供達が練習に励んでおり保護者の意見交換会を持つなど、その運営にも工夫がなされています。和南津地区館長のモットーはと伺ったところ、即座にこう答えてくれました。健康と明るさを持ち、助け合いの精神をはぐくみ、社会づくり、人間づくりに精を出したい、今はその基盤づくりの最中... とか。



最後に、いつもきれいに清掃整理されている「村」の施設は、老人会メンバーの積極的な奉仕作業によるものだとお聞きしました。いつまでもお元気で過ごしてください。

8月16日
集会所広場で運動会

切符の手配に 余裕ができます!

特急券、寝台券、座席指定券の前売り制度が、10月1日から1月前まで発売することになります。秋の旅行シーズンも間近です。早めにプランを立て、切符の手配もお早めに。発売制度の切替時は、次のように取扱いますのでご注意ください。

指定券申込日	発売する期間
10月1日	10月1日→10月15日
10月2日	10月2日→11月2日
10月3日	10月3日→11月3日

これ以後は1月前まで発売します。

お問合せは越後川口駅へ ☎2016番